

(別紙4(2))

事業所名 グループホームふれあい

目標達成計画

作成日: 令和 2年 2月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	利用者の好きな事、得意なことが上手く引き出せていない点。また情報の共有から実践まで十分ではなく、職員のペースになっている点	職員同士での情報共有を密にし、その人らしい役割分担や生活になるようにす	一人一人の得意なことやできることを職員から集めて、実践していき利用者を混乱させることがないように行えるようになります。	12ヶ月
2	24	職員一人一人は生活歴などのアセスメント情報を確認しているが、全体で共有できていない為、上手く支援に結びついていない点	生活歴などの個人因子から、本人に合った活動内容が作成できるようになります	会議を通して利用者個々のアセスメント情報を確認し、本人の個人因子を検討していきます	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。